

農山漁村地域整備計画事前評価書

計 画 の 概 要	計画の名称	とくしま農業農村整備計画（第2期）
	計画策定主体	徳島県
	対象市町村	徳島市，鳴門市，阿南市，吉野川市，阿波市，美馬市，三好市，勝浦町，上勝町，佐那河内村，石井町，松茂町，那賀町，牟岐町，板野町，上板町，つるぎ町，東みよし町，海陽町
	計画期間	平成27年度～平成31年度（5年間）
	計画の目標	用排水施設の改良や優良農地の保全等の農業生産基盤の整備と，集落環境の改善等の農村生活環境基盤の整備を一体的・計画的に推進することにより，新鮮で高品質な「とくしまブランド」農産物の産地化を促進し，あわせて「豊かで充実した安全で快適な農村生活環境」の実現に向けて，地域の活性化と定住条件の改善を目指す。
評価指標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 農地整備 <ol style="list-style-type: none"> (1) ほ場整備 <ul style="list-style-type: none"> ・整備対象地区における担い手への農地集積率の増加（21%→43%） (2) 農道整備 <ul style="list-style-type: none"> ・農産物物流の効率化に向けて、11の地区において通作条件を改善 ・農道及び橋梁等の機能点検・機能診断実施（7地区） 2. 水利施設整備 <ol style="list-style-type: none"> (1) 用排水施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ・農業水利施設の機能診断に基づく機能保全対策を通じ、7地区において既存施設の有効活用や長寿命化を促進。 ・生産効率の向上を図り、もって農業競争力の強化を図るため、4地区において農業水利施設の整備を行う。 ・農地排水施設の整備により、42haの農地の湛水被害を軽減。 (2) 地域用水整備 <ul style="list-style-type: none"> ・農業水利施設の包蔵水力を活用した小水力発電のための施設を整備して、1地区において維持管理費の削減を図る。 3. 農村整備 <ol style="list-style-type: none"> (1) 農村集落整備 <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な農村地域の整備により、325haの区域で営農利便性向上を図るとともに、生活環境を45集落で改善。 ・実施計画策定事業の調査結果を活用した事業計画の策定（2地区） (2) 農業集落排水 <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水施設の機能適正化・強化等により、9,985人の生活環境を維持・保全。 ・農業集落排水施設の機能診断実施及び最適整備構想の策定（10施設） (3) 農道整備 <ul style="list-style-type: none"> ・農産物物流の効率化に向けて、9の地区において通作条件を改善 4. 海岸保全施設整備（農地） <ul style="list-style-type: none"> ・背後集落や農地における高潮等による浸水被害の防止（1777ha） ・海岸保全施設に係る長寿命化計画の策定（7施設） 	
対象事業 （関連事業含む）	農地整備事業9箇所，水利施設整備事業8箇所，農村集落基盤再編・整備事業10箇所，農業集落排水事業15箇所，農道整備事業9箇所，地域用水環境整備事業1箇所，農業基盤整備促進事業1箇所，海岸保全施設整備事業2箇所	
全体事業費	10,675,160千円	

	項目	評価細目	評価	内容
評	目標の妥当性	1 関連する計画等との整合は図られているか	○	「徳島県農林水産基本計画」の基本理念、行動目標に合致しており、適切である
		2 地域の課題に対応する目標となっているか	○	地域ニーズに則した利便性向上・農村環境保全の目標設定としている
価	整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○	対象事業の目標達成により、整備計画の一体的目標達成が可能
		2 事後評価が可能な指標となっているか	○	対象事業完了時に確認可能な目標を設定している
	整備計画の実現可能性	1 事業執行の環境は整っているか	○	地元組織との推進体制が整っており、実現可能である
		2 地元の機運が醸成されているか	○	地域の基盤整備・環境保全に対する地元の熱意は非常に高い